

鹿児島あったか民泊体験

「民泊型教育旅行の手引き」



～概要～

『鹿児島あったか民泊体験』とは、

(その一)

民泊先は、北薩エリア、中薩・南薩エリアの2エリアに分かれます。

学校様には、このエリアのいずれかに民泊となります。

(※地区数:北薩9 / 中薩・南薩11)

(その二)

民泊先は、計20地区ございます。民泊先は、この20地区の組み合わせで決定します。

(※5クラスの学校様の場合、5地区を組み合わせ民泊先を構成します。民泊先の地区の数は、学校様のクラス数に同じです)

(その三)

体験活動のみ、昼食のみ、宿泊(1泊2食)のみなど、各プログラム単独でのご利用は対応できかねますので予めご了承ください。

(その四)

一地区40名(1クラス)が定員です。

(※計90名の学校様の場合、3地区での民泊となります)

(その五)

受入家庭1軒あたりの定員は、3～4名です。

(その六)

引率者様は各受入地区のホテル・旅館にご宿泊いただきます。

(※5クラスの学校様の場合、ご宿泊先は5箇所となります)

(注意)

・受入家庭は、冠婚葬祭、その他事情により変更となる場合があります。

・体験内容は、天候やその他の状況により、直前または当日に変更になる場合があります。

・体験は、天候やその他状況により、数軒の家庭が合同で実施、あるいは観光を取り入れる場合があります。

以上

私たちは、皆さんを「お客さま」としてではなく 「家族」としてお迎えします。



民泊型教育旅行「鹿児島あったか民泊体験」では
鹿児島の海の恵み、山の恵み、そして人の温かさを
“まるごと”体験していただくことができます。



ふれあい体験の大きな柱である「民泊」では
それぞれの地域の“日常の暮らし”を体験していただきます。

農家さんや漁師さんは、仕事をするとき
海と相談します。畑と相談します。
そして、空と大地に相談します。



「しばらく天気いいから、田植えができるな！」
「海が荒れそうだから、今日は網の手入れをしよう！」
「明日ぐらいには、収穫できそうだ！」

私たちの暮らしには、“何も無い日”はありません。
鹿児島での「暮らし」ありのままを体験してください。



そして何より、
受入家庭の方々は皆さんを
「自分の子ども・孫と同じように」家族としてお迎えします。
鹿児島のお父さん、お母さんと一緒に、
普段経験することのできない多くのことを体験していただくのはもちろんのこと、
食事の準備から後かたづけ、食後の語りまで、
「家族」と過ごす何気ない時間の全てを楽しんでください。



私たちは、
鹿児島に来られる皆さんの
「ふれあいを通して生まれるぬくもりと思い出」づくりを
お手伝いさせていただきます。



< も く じ >

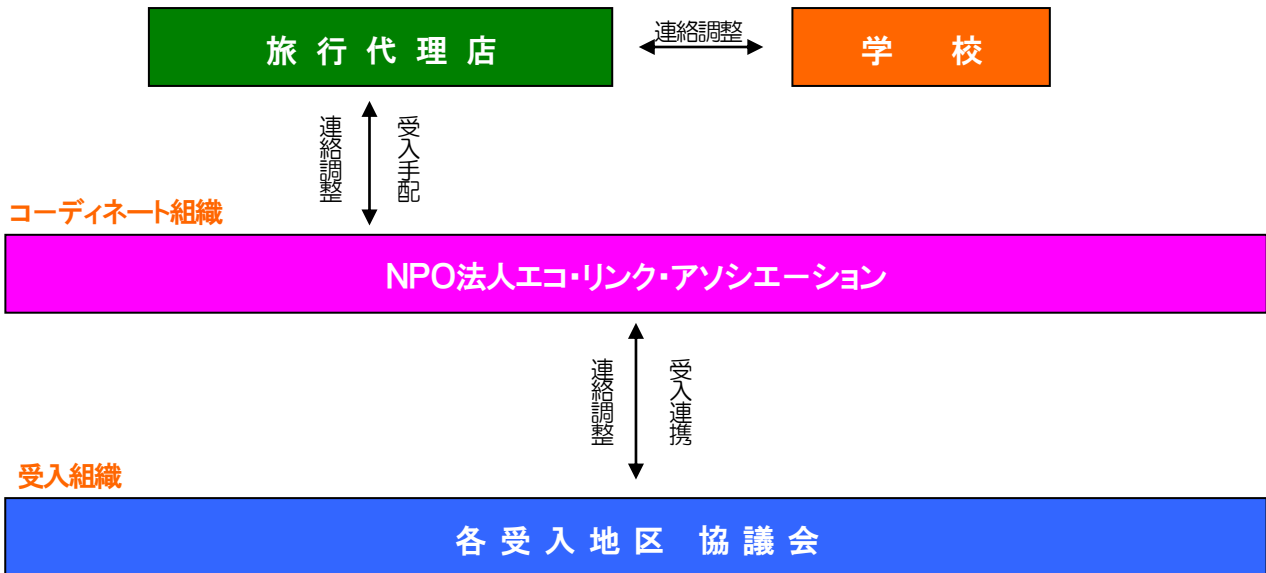
P3~4	民泊受入体制 （受入組織/受入地区一覧）
P5~7	実施 （滞在時間/民泊のスケジュール、内容/引率者様のスケジュール、内容）
P8~10	実施までの調整・手配、準備 （民泊先地区の決定/民泊スケジュールの決定/アレルギー情報の取りまとめ/民泊先家庭の決定/自己紹介カードの制作/引率者様のご宿泊先手配）
P11	生徒様へ （安全管理のお願い/準備物）
	実施後 （お礼状の作成/お支払いについて）
P12	予約・キャンセル 民泊先下見

民泊受入体制

鹿児島県における民泊型教育旅行の受け入れは、コーディネート組織である当団体（NPO 法人エコ・リンク・アソシエーション）を中心に、受入組織である協議会及びそれを所管する行政・NPO などとの協働・連携により実施されています。

※連絡に関するご注意※ 受入家庭との連絡・調整はすべて事務局が行います。

学校様、旅行代理店様から受入家庭への直接の連絡はご遠慮いただいております。



1. 特定非営利活動法人エコ・リンク・アソシエーション

エコ・リンク・アソシエーション(以降「事務局」)は、学校様と受入組織である協議会とを結びつけるコーディネート組織です。すべての協議会窓口を一括で引き受け、実施までの各種事前調整・手配を担っています。

2. 協議会

修学旅行生の民泊受入は、受入組織である「協議会」が引き受けています。

- 協議会は、グリーン・ツーリズムの推進を目的に組織された任意団体です。
- 全 11 の協議会が、民泊受入の取り組みに参加しています。(平成 30 年 11 月現在)
- 各協議会は、鹿児島県の発行した「鹿児島県における農山漁村生活体験学習に係る取扱指針」に基づき、年 1 回以上の食品安全講習会、救命救急講習会を実施し、民泊受入を行う会員(受入家庭)への講習を義務付けています。

3. 受入家庭

受入家庭は、1 泊もしくは 2 泊で修学旅行生の民泊受入を行っています。

- 受入家庭は、協議会に所属しています。
- 受入家庭は、鹿児島県の発行した「鹿児島県における農山漁村生活体験学習に係る取扱指針」に基づいて、修学旅行生の民泊受入を行っています。
- 受入家庭は、万一の際に備え、協議会が実施する食品安全講習会、救命救急講習会を年 1 回以上受講しています。
- 受入家庭は、不慮の事故に備え「賠償責任保険」に加入しています。

4. 受入地区

受入地区は、1 地区につき、1 クラス(約 40 名)の受入を行います。全 20 地区あり、大きく 2 つのエリアに分かれます。

- 北薩エリア (9 地区)
- 中薩・南薩エリア (11 地区)

学校様には、このエリアのいずれかに民泊頂きます。(次ページ 参照)

(受入地区一覧)

<北薩エリア>

薩摩川内市 ⑤

- 13. 川内 (せんだい)
- 14. 東郷 (とうごう)
- 15. 樋脇 (ひわき)
- 16. 入来 (いりき)
- 17. 祁答院 (けどういん)

阿久根市 ①

- 24. 阿久根(あくね)

さつま町 ①

- 25. さつま

伊佐市 ①

- 26. 伊佐(いさ)

湧水町 ①

- 27. 湧水(ゆうすい)

<中薩・南薩エリア>

南さつま市 ①

- 1. 加世田 (かせだ)
- 2. 金峰(きんぼう)
- 3. 笠沙・大浦・秋目
(かささ・おおうら・あきめ)

枕崎市 ①

- 5. 枕崎 (まくらざき)&
- 4. 坊津 (ぼうのつ)

南九州市 ③

- 6. 川辺 (かわなべ)
- 7. 知覧 (ちらん)
- 8. 穎娃 (えい)

日置市 ②

- 9. 吹上 (ふきあげ)
- 10. 伊集院・日吉
(いじゅういん・ひよし)
- 11. 東市来 (ひがしいちき)

いちき串木野市 ①

- 12. いちき串木野 (いちきくしきの)

鹿児島市 ③

- 18. 喜入 (きいれ)
- 19. 松元 (まつもと)
- 20. 吉田 (よしだ)
- 21. 伊敷・郡山 (いしき・こおりやま)
- 22. 吉野 (よしの)
- 23. 桜島(さくらじま)



※出水、垂水、大隅半島地域は独自での民泊受入です。

<民泊先の決定について>

- 1 民泊先の地区は、北薩エリア、中薩・南薩エリアの2エリアに分かれます。
学校様には、このエリアのいずれかに民泊頂きます。(※地区数:北薩9 / 中薩・南薩11)
- 2 民泊先の地区は、計20地区ございます。民泊先は、この20地区の組み合わせで決定します。
(※5クラスの学校様の場合、5地区を組み合わせで民泊先を構成します。民泊先の地区の数は、学校様のクラス数と同じです)
- 3 民泊先の地区は、基本それぞれが隣接するように手配しますが、場合によってご希望に添えない場合がございます。

実施

民泊のスケジュールと、それに伴う引率者様のスケジュール、準備物など、実施に関する内容は以下の通りです。

1.滞在時間

滞在時間は、日中の体験活動、宿泊(1泊2食)などの組合せで決定されます。

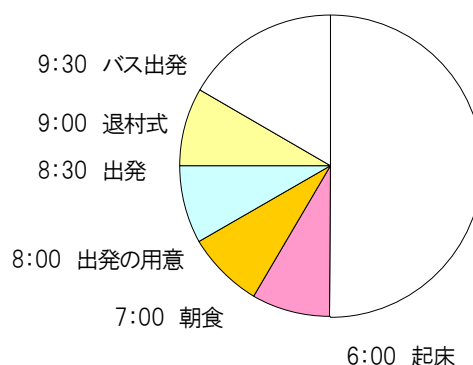
<1泊2日プランの場合のおすすめプラン>

1日目に体験活動を行い、2日目の朝に出発する1泊2日のスタンダードプランです。体験を1日目の午後に実施するのは、夕方には入浴するためです。汚れを気にせず思いっきり体験活動に集中できます。

1日目



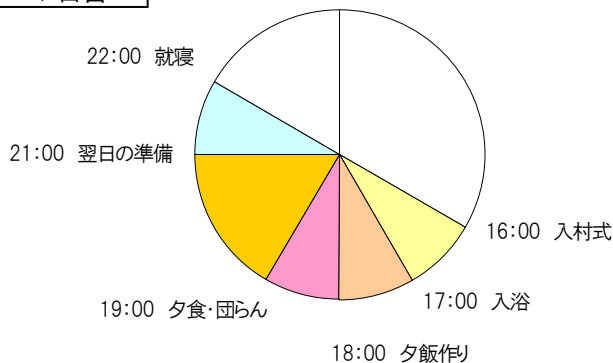
2日目



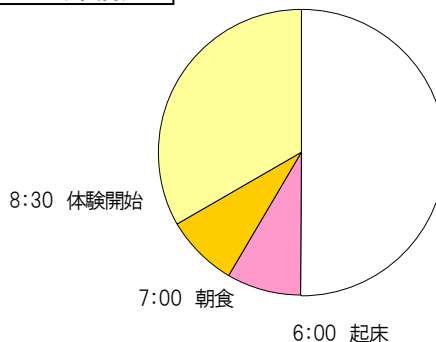
<2泊3日プランの場合のおすすめプラン>

民泊を修学旅行のメインに考えている学校様におすすめのプランです。たっぷり時間をとることができるため、絶景を観に行く、田舎遊びをする、地域の行事に参加するなど、体験活動の内容が1泊の場合より充実します。受入家庭と生徒様との交流もより深まる傾向があります。民泊以外の行程の充実化も図るため、1日目と3日目に体験時間をとらない下記のプランをおすすめします。

1日目



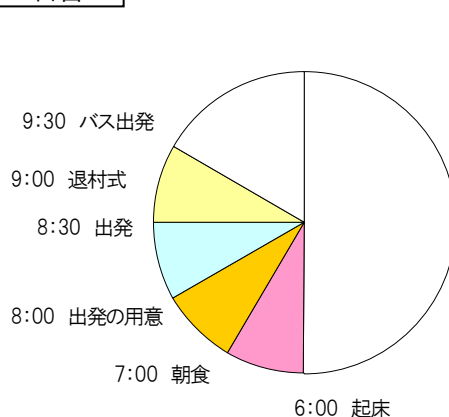
2日目(午前)



2日目(午後)



3日目



※ 民泊の前行程、後行程のご都合により、民泊スケジュールを調整することが可能ですが、お早目にご相談ください。

2.民泊のスケジュール、内容

民泊は、日中の体験活動、宿泊(1泊2食)などからなります。

- 入村式 ……受入家庭との初対面
- 体験活動 ……農作業など仕事体験がメイン
- 宿泊(1泊2食) ……入浴、夕食、就寝、朝食
- 退村式 ……受入家庭とお別れ

<入村式、退村式>

入村式は受入家庭との初対面の場で、退村式は受入家庭とお別れの場です。入村式終了後、生徒様は民泊先の受入家庭の車に乗り、民泊スタートです。

入村式の流れ

- (1) 生徒様代表のあいさつ
- (2) 先生のあいさつ
- (3) 地区責任者のあいさつ
- (4) 受入家庭の紹介

退村式の流れ

- (1) 生徒様代表のあいさつ
- (2) 先生のあいさつ
- (3) 地区責任者のあいさつ

- 1 式は、各々の民泊先ごとに執り行います。(民泊先が5地区の学校様の場合、会場は5箇所)
- 2 式の時間は、入村式・退村式共に、おおよそ15分程度です。
- 3 式の司会進行は、入村式・退村式共に、地区の担当者もしくは生徒様にて行います。
- 4 式の内容は、生徒様代表のあいさつ、先生のあいさつ、地区責任者のあいさつで構成されます。ごあいさつをされる方をあらかじめお決めください。

<宿泊(1泊2食)>

宿泊(1泊2食)(※以降「宿泊」)は、入浴、夕食、就寝、朝食から構成されます。

- 1 入浴は、受入家庭の自宅、もしくは温泉にてませます。温泉を利用する際の料金は、受入家庭が負担します。
- 2 食事の時間・メニューは、家庭ごとに異なります。また、食事の支度・後片付けを積極的にお手伝い頂きます。
- 3 消灯時刻は、家庭ごとに異なります。おおよそ22:00~23:00です。

<日中の体験活動>

日中の体験活動(以降「体験」)は、受入家庭の日常生活に沿って実施するものです。

- 1 体験は、「仕事体験」と「余暇体験」に分かれます。
- 2 「仕事体験」の「仕事」とは、受入家庭の家業を指します。業種は農業・農作業が最も多く、畜産業、漁業があとに続きます。
- 3 「余暇体験」の「余暇」とは、仕事のあとの休息を指します。絶景を観に行く、田舎遊びをする、地域の行事に参加する、お茶をするなど、時間の過ごし方は様々です。
- 4 「仕事体験」と「余暇体験」の割合は、受入家庭ごと(または地区ごと)に異なります。
- 5 体験の実施、継続、中止の判断は、受入家庭が行います。
- 6 予定していた体験を中止する場合は、別の体験を実施します。
- 7 例えば休耕など、やむを得ず体験を用意できない場合は、他の家庭と合同で体験を実施します。
- 8 時間上や天候上などで、観光を取り入れる場合がございます。

※注意 体験は、受入家庭の日常生活に沿って実施するものです。内容を指定することはできません。あらかじめご了承ください。

3.引率者様のスケジュール、内容

日中は巡回を通して生徒様の体験の様子を確認し、夜間は緊急対応に備えてご宿泊先にて待機となります。

<巡回>

生徒様の体験の様子を確認するために、巡回を行うことができます。

- 1 巡回時間は、9:00~17:00です。開始時間に合わせてご宿泊先までお迎えに行き、巡回終了次第、ご宿泊先までお送りします。
- 2 巡回のご案内は、各受入地区の巡回担当者が務めます。(事務局にて巡回は行いません)
- 3 巡回車は、クラスの数と同じ台数をご用意します。(5クラスの学校様の場合5台。各地区1台御用意があります)
- 4 巡回は、巡回担当者の用意する車にて巡回担当者の運転、先導にて行います。
- 5 巡回人数は、巡回車の定員に同じです。(1台につき3名様まで)
- 6 巡回軒数は、1時間に2~3軒程度ですが、体験場所等によって異なります。旅行日程、巡回可能時間等によっては全受入家庭の巡回ができない場合がございます。

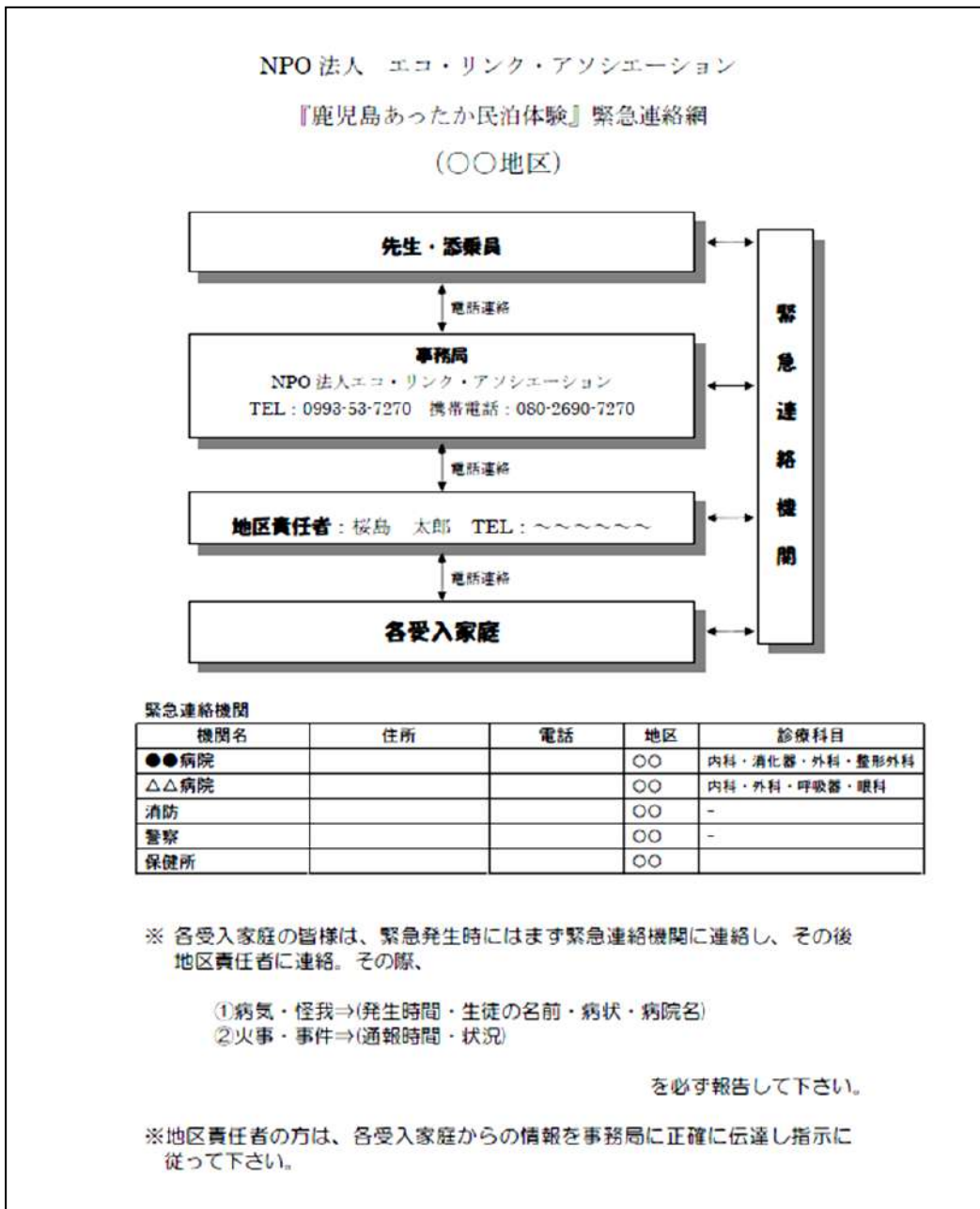
<ご宿泊>

引率の皆様は、各受入地区のホテルまたは旅館にてご宿泊となります。

- 1 ご宿泊先は、基本、各地区につき、一施設ですが、地区によっては他地区と同じになることもございます。（5クラスの場合、5施設に宿泊）
- 2 ご宿泊人数は、各地区とも3名が定員です。（巡回車の定員上）
- 3 ご宿泊先は、バスの到着場所からおおよそ5～20分圏内にあります。
- 4 ご宿泊は、1泊夕食で手配します。
- 5 お部屋は、1名1室を基本に手配しますが、空きがない場合は、2名1室～となります。
- 6 実施前に各宿泊先の予定以上の宿泊者増員に伴って、宿泊先を変更・分宿する場合がございます。
※各地区とも4名以上ご宿泊となりますと、各集会所⇄各宿泊先までは修学旅行用バスにてご移動いただきます。

<緊急時対応>

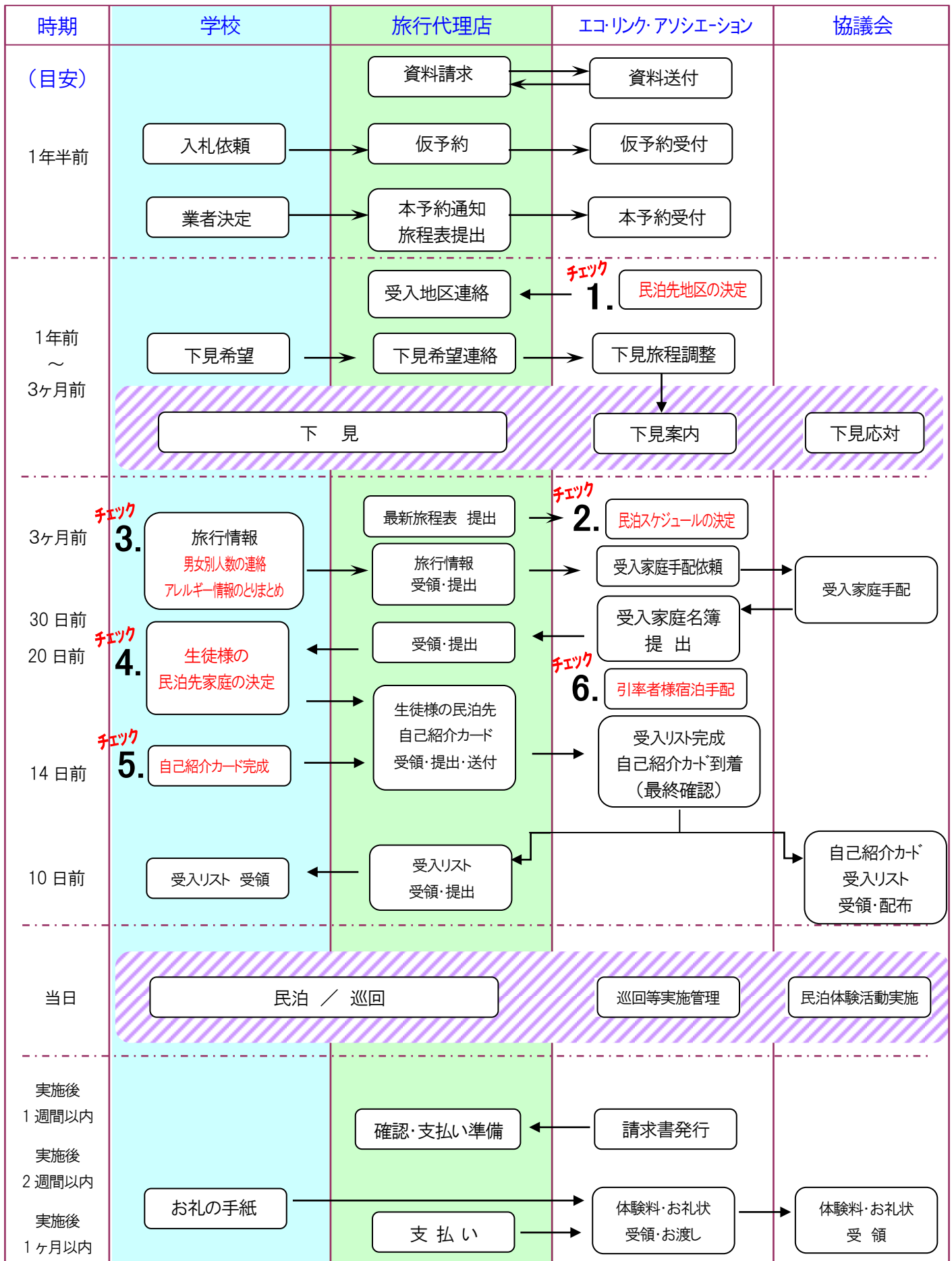
生徒様が体調不良などの異常を訴えた場合は、下記の緊急連絡網に従って電話連絡を行い、その対処方法について、先生にご判断頂きます（電話での判断が難しい場合は、巡回担当者が生徒様のもとまで先生をお送りします）。緊急性が著しく高い場合は、受入家庭が生徒様を病院へ連れて行く、もしくは119番通報による救急車対応となります。以上の内容を、受入家庭、地区責任者（巡回担当者）、事務局、添乗員様、先生間で情報伝達し、速やかに対応します。



- 1 緊急連絡網は、緊急時の流れをまとめた資料です。
- 2 緊急連絡網は、各受入地区で作成しています。
- 3 生徒様の情報は、生徒様→受入家庭→地区責任者(巡回担当者)→事務局→添乗員様→学校様の順に、電話にて伝達します。
- 4 生徒様が体調不良などの異常を訴えた場合は、緊急連絡網の流れに従って電話連絡を行い、対処方法について先生にご判断を頂きます。
- 5 緊急性が著しく高い場合は、受入家庭が生徒様を病院へお連れする、もしくは119番通報による救急搬送にて対応いたします。
- 6 緊急連絡機関は、病院、消防、警察、保健所です。

実施までの調整・手配

実施までの調整・手配の大まかな流れは以下のとおりです。詳細については、各項目の参照ページをご覧ください。



※新学期のクラス編成の時期の調整・手配については、上記スケジュールに限りません。(要相談)

<受入リスト>

実施までの事前調整・手配には、下記のシート(以降「受入リスト」)を使用させて頂いております。受入リストは、民泊先一地区につき、1枚作成します。(5地区宿泊の学校様の場合、計5枚作成)

A											
〇〇中学校様		1組	男子 16 女子 7 計23名	巡回：原則3名以下							
2011年6月1日(水) 10:00頃到着予定 (集合時間)		2011年6月2日(木) 9:00頃出発予定 (集合時間)		1泊							
(前行程:8:30 指宿温泉発)		(後行程:10:00 照国神社前着)									
到着地: 〇〇センター駐車場		〇〇市〇〇町1-2-3									
出発地: 同上		同上									
B 先生宿 〇〇ホテル 〇〇市〇〇町567		TEL: 099-000-000	先生2名 添乗員1名 看護師0名 カメラ0名								
〇〇地区責任者		氏名: 〇〇 〇〇	電話番号: 090-1234-5678	旅行会社名: 〇〇旅行 〇〇支店 〇〇様							
地区	氏名	郵便番号	住所	主な体験	犬猫	人員	生徒氏名				
							氏名	氏名	氏名	氏名	
1	〇〇 薩摩 一郎	899-0000	〇〇町〇〇2617	アスパラガス 野菜収穫・管理	犬外	男 3	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
2	〇〇 薩摩 次郎	899-0000	〇〇町〇〇14211-1	水稲・野菜管理 そば打ち		男 3	〇〇 〇〇 ソバ(枕も)	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
3	〇〇 薩摩 三郎	899-0000	〇〇町〇〇281	さつま芋	犬外	男 3	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
4	〇〇 薩摩 四郎	899-0000	〇〇町〇〇280-3	アスパラガス 収穫・管理		男 3	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
5	〇〇 薩摩 五郎	899-0000	〇〇町〇〇2406	野菜管理		男 4	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 エビ・カニ	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
6	〇〇 薩摩 六郎	899-0000	〇〇町〇〇7941	野菜管理 (牛・馬の世話)		女 3	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 猫	
7	〇〇 薩摩 七郎	899-0000	〇〇町〇〇3609	さつま芋	内猫	女 4	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
8											
9											
10											
11											
※体験は天候やその他の状況で変更となる場合がございます。											

【基本情報】

A スケジュール / 集合場所情報

B 引率者様のご宿泊先・人数 / 地区担当者氏名・電話番号 / 代理店担当者様情報

【民泊先】

C 受入家庭情報 (地区名、受入家庭氏名、住所、主な体験、ペット情報、定員(性別・人数))

D 生徒様情報 (生徒氏名、アレルギー・その他特記情報)

<調整・手配項目>

実施までの事前調整・手配項目は下記の通りです。

チェック

1. 民泊先地区の決定

修学旅行の本決定連絡を頂き、他校の状況等調整しながら民泊先を選定・決定し、FAXにてお知らせします。

- 1 民泊先は、北薩エリア、中薩・南薩エリアの2エリアに分かれます。学校様には、このエリアのいずれかに民泊となります。
(※地区数:北薩9 / 中薩・南薩11)
- 2 民泊先は、計20地区ございます。民泊先は、この20地区の組み合わせで決定します。
(※5クラスの学校様の場合、5地区を組み合わせで民泊先を構成します。民泊先の地区の数は、学校様のクラス数に同じです)
- 3 民泊先は、基本それぞれが隣接するように手配しますが、場合によってご希望に添えない場合がございます。

チェック

2. 民泊スケジュールの決定(A)

入村式の時間、退村式の時間など民泊のスケジュールを組みます。**事務局宛に、最新の修学旅行の旅程表をお送りください。**

※注意 ご旅程が不確定な場合、調整を進行することができません。ご旅程が決定し次第、速やかに旅程表を事務局にお送りください。

※注意 ご旅程の内容が更新される場合は、都度最新の旅程表を事務局へお送りください。場合によっては体験料が変動する場合がございます。

チェック

3. 旅行情報

1. 各受入地区に入る男女別人数の連絡
2. アレルギー情報の取りまとめ

生徒様の、食べ物と動物に対するアレルギーの有・無について、必ず学校様にておとりまとめ頂き事務局にお知らせください。受入家庭にお伝えします。また、下図のように、受入リストには、Dの生徒氏名欄(氏名下部)に表記します。

薩摩 一郎 そば 猫	大隅 二郎 エビ・カニ	桜島 三郎
------------------	----------------	-------

※桜島三郎くんはアレルギーを特にもっていないため、アレルギー欄は無表記となります。

また、アレルギー以外にも生徒様に対して学校やご家庭において配慮されている事項がある場合は、必ず事前に事務局にご相談ください。
(例:心身障害、不登校、夜尿症、怪我、既往病歴など) ⇒配慮すべき事項によっては、ホテルまたは旅館泊を勧める場合がございます。
※注意 特別な配慮が必要でありながら、事前のご連絡がないと受入家庭で対応できない場合がございますので、必ず事前にご相談ください。
なお、症状・事項によって受入可能であっても、事前に受入家庭を指定させていただく場合がございます。

チェック

4. 民泊先家庭の決定(C, D)

生徒様がどの家庭に民泊するかを決定します。調整方法は下記の通りです。

- ①事務局にて、各受入地区と実際に受入を行う受入家庭を手配します。(受入リスト C) …おおよそ実施の2~3ヶ月前
 - ・手配期間として、約1ヶ月のお時間がかかります。
 - ・手配が完了次第、Cの箇所(受入家庭情報)を記入した受入リストを提出します。…おおよそ実施の1ヶ月前
- ②C入力済の受入リストをもとに、学校様にて、生徒様の民泊先家庭をご決定ください。(受入リスト D) …おおよそ実施の20日前
 - ・各地区、40名(1クラス)が定員です。
 - ・受入家庭1軒あたり、3~4名を定員としております。
 - ・生徒様のアレルギーと各家庭の体験、ペットとの組合せには十分にご注意ください。
 - ・犬・猫などペットが苦手な生徒様が、ペットを飼っている家庭に入らないようご注意ください。

チェック

5. 自己紹介カードの制作

自己紹介カードは、実施前に受入家庭へお渡しする必要がありますので、**実施日の2週間前**を目途に事務局宛にお送りください。
 なお、実施間際での到着となりますと、家庭さんの受入準備に支障をきたしますのご容赦ください。

チェック

6. 引率者様のご宿泊先手配(B)

引率の皆様のご宿泊先の手配は、事務局にて行います。人数・名前・性別など、受入地区ごとにわかるようにとりまとめていただき事務局へお知らせください。手配に際しての注意事項は7ページの<ご宿泊>をご参照ください。

(手配例)

宿泊日	氏名	担当地区	宿泊施設	住所	TEL	部屋種類	
5/16(水) ~1泊	先生(男)	南九州	さくら館	南九州市知覧町 郡17156	0993-83-4421	1名1室	
	先生(男)					1名1室	
	先生(女)					1名1室	
	先生(女)					1名1室	
	先生(男)	枕崎	枕崎	グリーン ホテル福住	枕崎市岩戸町189	0993-72-0200	1名1室
	先生(女)						1名1室
	添乗員 様						1名1室
	先生(男)	南さつま市	加世田よしや	南さつま市 加世田本町 44-20	0993-53-5527	1名1室	
	先生(女)					1名1室	
	添乗員 様					1名1室	
	先生(女)	吹上	吹上	吹上砂丘荘	日置市吹上町 今田1004-3	099-296-2330	1名1室(温泉)
	先生(女)						1名1室(温泉)
	添乗員 様						1名1室(温泉)
	先生(男)	いちき 串木野	いちき	ホテルアクシアくしきの	いちき串木野市 長崎町101	0996-32-4177	1名1室(和室)
先生(男)	1名1室(和室)						
看護師	1名1室(和室)						
カメラマン	1名1室(和室)						

※原則として、ホテルまたは旅館に宿泊となります。

場合によって民泊も可能ですが、対応可能地区・家庭が限られておりますので、ご希望の際はご予約の際に事務局まで必ずご相談ください。

生徒様へ

1.安全管理のお願い

安心・安全な民泊の実施には生徒様の協力も必要です。以下5点、ご協力をお願いします。

～民泊体験時の約束～

- (1) 受入家庭の方の指示に従って行動してください。
- (2) 受入家庭の方から離れないでください。
- (3) 体調を崩さないよう、自分の体調管理に注意してください。
- (4) 体調不良や怪我をした場合は、無理をせず、必ず家庭さんへ申し出てください。
- (5) 貴重品は、各自で責任を持って管理してください。

2.準備物

民泊中に使用する基本準備物一覧です。お忘れ物のないように事前のチェックをお願いします。

<家業体験に必要なもの>

体験時の服装は、切り傷・かぶれなどの怪我を未然に防ぐために、長袖・長ズボンが基本です。

- | | | |
|--|---|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 帽子 | <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> 軍手 |
| <input type="checkbox"/> 作業着（長袖・長ズボン、またはつなぎ） | <input type="checkbox"/> 作業靴（運動靴など汚れても良く、滑らないものが良い） | |

<宿泊に必要なもの>

食事、就寝の際に使用するもの（食器類、寝具（ふとん、枕など））は全て受入家庭にて準備します。その他、入浴、歯磨きなどの際に必要と思われるものはご持参ください。

- | | | | |
|--------------------------------------|---|-------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 寝間着（パジャマなど） | <input type="checkbox"/> バスタオル | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ | <input type="checkbox"/> 歯磨き粉 |
| <input type="checkbox"/> その他洗面道具 | <input type="checkbox"/> その他着替え（下着、靴下、Tシャツなど） | | |

<必要に応じて>

上記以外に必要なと思われる持参品があれば、事前に確認し、忘れ物のないようにしましょう。

- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------|---------------------------------------|--------------------------|
| <input type="checkbox"/> ドライヤー | <input type="checkbox"/> 常備薬 | <input type="checkbox"/> コンタクトレンズ関連用具 | <input type="checkbox"/> |
|--------------------------------|------------------------------|---------------------------------------|--------------------------|

実施後

1.お礼状の作成

事後学習として、生徒様から受入家庭に宛てたお礼のお手紙の作成をお勧めします。家庭さんの活力となり、大変喜ばれております。

- 形式はどのようなものでも結構です。これまでのお礼の手紙としては、葉書、便箋、色紙、写真など様々でした。
- お礼の手紙は、実施後1ヶ月以内を目途に事務局まで一括してお送りください。



2.お支払いについて

実施後、2週間以内に事務局より旅行代理店様に請求書を送らせて頂いております。遅くとも、**実施後1ヶ月以内に当事務局の指定口座へ料金をお振り込みください。**

※ご利用料金は、「体験料金」と表現しております。旅館業法、食品衛生法、消防法などに基づく営業認可を受けている民宿とは異なり、一般の家庭が「鹿児島県における農山漁村生活体験学習に係る取扱指針」に基づき、体験として生徒様の受入れを行っているためです。

予約・キャンセル

<ご予約・キャンセル方法>

ご予約・キャンセルは全て、下記 FAX にて承っております。受付完了は、FAX の返信に代えさせていただきます。

| FAX 番号 0993-76-0022 |

1. 仮予約のお申込み

希望日程、学校様情報(学校名、クラス数、生徒・引率者数)、旅行代理店名、ご担当者様情報など、基本情報をご記入の上お送りください。返送を以って、仮予約受付(またはキャンセル待ち受付)完了とさせていただきます。

※キャンセル・日程変更の際は、お分かりになった段階で、速やかにご連絡・ご相談ください。

・受入地区のご希望がある場合は仮予約の段階でお申し出ください。

なお、受入地区につきましては本決定順に決定・ご案内となります。仮予約時点で希望地区に空きがあっても、本決定校の日程変更等によりご希望に添えられない場合がございますので予めご了承ください。

・キャンセル待ちの場合で本決定となっても、仮予約いただいた学校様が優先となります。

2. 本予約のお申込み

お分かりになった段階で、速やかにご連絡ください。返送を以って本予約受付完了とさせていただきます。以降、民泊先の決定作業など、受入の準備を開始いたします。

民泊先下見

民泊先の地区を事務局スタッフがご案内します。下見の内容は下記の通りです。

・集合場所の確認

受入家庭と生徒様が初対面する会場をご案内します。生徒様がバスから乗り降りする駐車場の広さ、入・退村式会場の広さ、トイレ、雨天対応方法などをご確認頂けます。

・受入家庭の紹介

生徒様の民泊受入を行っている民家さんとお会いすることで、民泊時の体験などの様子・流れなどをお聞きすることができます。ただし、日程・時間等ご都合が合わないことによって対応できない場合がございます。

・引率者様のご宿泊先の確認 (ご希望時)

引率者様が宿泊予定のホテルまたは旅館にお連れいたします。受入当日の引率者様の動きのご確認などにお役立てください。なお、見学宿泊先が実施までに引率者様の宿泊人員増員等により、宿泊先を変更・分宿させていただくこともございます。

※実施時期 … 修学旅行実施日の1年前をお勧めしております。予定されている期日と同じ時期に下見をすることで、その時期の暑さ・寒さ、各地域の主な体験など、その時期の受入地区の様子をご理解頂けるためです。

※その他 … 下見の時間によって、ご案内できる地区数が異なります。1 地区あたり、約 60~90 分程度のお時間を頂いております。また、移動手段のご用意が十分ございませんので、予めレンタカー手配をお願いしております。

<お申込み方法>

下見のお申込みは、下記 FAX にて承っております。

なお、希望日、希望時間は FAX をお送りいただく前に事前にご相談ください。対応の可否をご確認させていただきます。

| FAX 番号 0993-76-0022 |

※基本情報(希望日程、学校名、参加人数、ご担当者様情報など)、下見の全体行程表の 2 点をご送信ください。FAX の返送を以って、下見予約完了とさせていただきます。お送り頂いた行程表をもとに、下見のコーディネートを開始します。(遅くとも下見予定日の1ヶ月前までにお申し出ください)

『**鹿児島あったか民泊体験**』についてのお問い合わせは

特定非営利活動法人エコ・リンク・アソシエーション



〒897-0006 鹿児島県南さつま市加世田本町 53-6
TEL 0993-53-7270 / FAX 0993-76-0022
Eメール ela-desk@eco-link.jp
ホームページ URL <http://eco-link.jp>
電話受付時間 9:00～17:00
休業日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始